

②北九州市立高校につきましては、若年人口の減少をはじめ、社会の状況が大きく変わる中で昨年、有識者会議にてその在り方を検討した結果を踏まえまして今後の方針を策定して今後の方向性であります。部活動の新設にあたりましては、生徒数や顧問の確保が必要です。また、設備等の環境整備などがございまして多くの課題がおります。しかしながら今後の市立高校の魅力化・特色化のためには部活動の充実が欠かせない要素でございます。そのためにまずは、陸上部やダンス部など現在高い実績を残している既存の部活動を中心として更なる充実を当面の所図りたいと考えています。



令和4年2月議会

夜景ブランドを活用したプロモーションについて

①本市にはまだ発見されていない夜景スポットがあると思います。例えば、観光部局の主催で、市民、企業、各区役所などが未発見の夜景スポットを探し出し、コンテストなどを行う。そして魅力的な新たな夜景スポットメニューとして広く紹介してはどうでしょうか、見解を伺います。

②本市の夜景ブランドを活用し、観光客を多く呼び込めれば、落ち込んでいる宿泊客の回復の一助となります。昼は市内観光、市内で夕食、夜景観賞を行い市内のホテル・旅館に宿泊するなど、夜景を活かした宿泊プランなどを旅行会社等へ提案すべきと考えますが、見解を伺います。

日本新三大夜景都市
～2022.3.25夜景サミットin札幌で発表されました～

1位 北九州市 祝

2位 札幌市

3位 長崎市

市長より大変よい答弁を頂きました。

①本市は、バラエティー豊かな夜景観光資源が高く評価され、平成30年度に長崎市、札幌市とともに日本新三大夜景都市に認定されました。

今年度は、三年に一度の新三大夜景都市の認定の年であります。

夜景など夜型観光の推進は、宿泊を伴う滞在時間の延長や飲食・買い物に繋がる周遊性の向上をもたらします。このため、地

若戸大橋と周辺の魅力づくりについて

若戸大橋は、昭和37年に開通し、来年60周年の節目を迎えます。若松区と戸畑区を結ぶ、長さ627mのつり橋で、開通当時は東洋一の長さを誇り、日本の長大つり橋の先駆けと賞されました。

私も若戸大橋と同じ年の生まれで、若戸大橋とともに若松区で育ち、来年は共に還暦を迎えますので感慨深いものがあります。まずはこの地区において取り組まなければいけないことについて2点お尋ねします。

①国の重要文化財に指定される若戸大橋については、今後とも観光の目玉としてありつづけるためにも塗りなおし等のメンテナンスは必要と考えますが、見解を伺います。

②若戸大橋・若松南海岸通りにおいては、今後とも様々なイベントが実施されると思いますが、イベント参加者等よりトイレが少ない・汚いとの意見をよく聞きます。私も現地を調査しましたが、特に本町1丁目の市民トイレについては建物が古く和式もあり使い勝手が悪いです。イベント利用者等のためにも周辺の景色とマッチした建て替え、リニューアル等を望みますが、見解を伺います。

答弁

①若戸大橋は、昭和37年供用開始され、1

域経済の活性化にとって非常に重要であります。

コロナ終息の観光需要の復活を見据えながら本市夜景の魅力を積極的にPRし、夜景都市としての夜景ブランド価値を高めることで観光客の誘致に努めて参ります。

ウクライナへの人道的支援
北九州市長への緊急提言

2022.3.8 北九州市議会議員 有志一同

人道的支援の「寄付窓口」設置
「ウクライナからの避難民の受け入れ都市」の選定を開始すれば北九州市が候補地として手を挙げることを超党派、有志一同で要望書の提出

ワクチン接種の進捗状況

本市における新型コロナウイルスワクチン接種の進捗状況について、以下のとおりご報告致します。

(1) ワクチン接種者

①12歳以上

区分	接種者	接種率 (12歳以上)
1回以上	743,000	87.9%
2回終了	737,000	87.2%

②5～11歳

区分	接種者	接種率 (5～11歳)
1回以上	7,400	13.5%
2回終了	5,000	9.1%

(2) 年代別接種率 (1・2回目) <12歳以上>

年代	接種済 (1回以上)	接種済 (2回終了)
65歳以上	93.6%	93.1%
60～64歳	93.4%	93.1%
50～59歳	90.5%	90.0%
40～49歳	86.8%	86.1%
30～39歳	81.8%	80.8%
20～29歳	79.9%	78.5%
12～19歳	74.7%	73.0%

(3) 年代別接種率 (3回目)

年代	接種済 (2回終了者に対し)
65歳以上	90.7%
60～64歳	82.8%
50～59歳	67.9%
40～49歳	50.8%
30～39歳	39.3%
20～29歳	35.3%
12～19歳	14.9%

国連 UNHCR 協会へ北九州市議会議員一同として支援金を送りました。

領取証

合計金額：¥1,140,000-

感謝状

北九州市議会議員一同様

鳥がさえずるみどりの回廊植樹会に参加しました。

川合雅幸

令和4年度 国庫補助事業等(国土交通省所管分)内示状況(概要)

1 本市の内示額(国費)【建設・建築都市・港湾空港・上下水道局】

(1) 内示額合計(内示率 82% ← 前年内示率 84%)

内訳	通常補助	3 2. 8 億円 (対前年度比 -5. 8 億円 85%)
交付金	9 8. 8 億円 (対前年度比-30. 4 億円 76%)	

(2) 内示内訳(国費)

【通常補助】 3 2. 8 億円(内示率 94% ← 前年内示率 103%)

- 戸畑枝光線(秋山ランプ～枝光ランプ) 3. 8 5 億円(事業費 7. 00 億円)
- 道路メンテナンス事業(橋本トンネル、モリール特設橋脚) 1 0. 0 3 億円(事業費 18. 2 億円)
- 折尾連立 5. 6 3 億円(事業費 10. 2 億円)
- 下北道路調査費 0. 0 8 億円(事業費 0. 24 億円)
- 響灘東地区海面処分場 3. 3 5 億円(事業費 13. 6 億円)
- 事業間連携下水道 2. 1 0 億円(事業費 4. 20 億円)
- 都市構造再編集中支援事業(旧まち交) 5. 5 4 億円(事業費 11. 1 億円)

【交付金】 9 8. 8 億円(内示率 79% ← 前年内示率 79%)

- 防災安全交付金 6 8. 7 億円(事業費 147. 1 億円)
- 社会资本整備総合交付金 3 0. 1 億円(事業費 67. 8 億円)

2 国直轄事業(事業費)

(1) 道路局所管分

- 国道3号黒崎バイパス 2 7. 0 0 億円
- 春の町ランプ、黒崎西ランプ、中原オンランプ
- 交通安全I種(下曾根駅入口、調崎・下貫交差点) 2. 2 5 億円
- 交通安全II種(市民球場入口交差点) 0. 8 0 億円
- 無電柱化事業(春の町、筒井、則松) 7. 8 0 億円

(2) 港湾局所管分

- 北九州港新門司地区複合一貫輸送ターミナル 9. 7 2 億円
- 北九州港響灘東地区国際物流ターミナル 1 7. 0 0 億円
- 北九州港予防保全 2. 0 0 億円



日3400台利用がある、重要な幹線道路である。地域経済を支え、本市のシンボルである。平成30年の無料化以降、市が直接メンテナンスを行っている。今後100年安全・安心に利用するためのメンテナンス費に500億円必要と試算された。まずは早期の塗り替えが必要であり、将来にわたり安全・安心に利用できるよう計画的な維持補修を行っていく。

②本町1丁目の市民トイレは、昭和46年に建設された。現在、週4回清掃を行っており、海の近くで塩害がひどく、これまでに11回改修工事を行っている。平成27年に洋式便器・LED照明交換などの大掛かりな改修を行った。議員提案の「周辺の景色とマッチした建て替え、リニューアル」ですが、将来的に大規模な改修の際に研究課題とする。

鳥がさえずるみどりの回廊植樹会に参加しました。

川合雅幸

